

誰もが安心して暮らせる益田市へ みなさんと力を合わせ実現へがんばります

- 国保税の引き下げ。介護保険料・利用料負担軽減を
- 新型コロナなど感染対策と併せ、医療福祉施設へ支援
- 小中学校トイレなどの改修整備、生理用品の設置
- 子育て応援3つのゼロ…18歳までの医療費、給食費、保育料無料に。フリースクールも含めた支援を
- ジェンダー平等社会の実現へ…男女の賃金格差是正、選択的夫婦別姓、パートナーシップ制度創設を
- 通院買い物の交通手段確保
- 最賃引上げ、地元企業補助拡大
- 防災、暮らしに役立つ事業で仕事と雇用を守る
米価下落、資材・燃油高騰に支援を
住宅リフォーム助成制度導入
- 憲法の原則をいかす政治。敵基地攻撃能力など撤回を
- 消費税5%へ減税、インボイス制度の中止を
- 原発からの撤退。再エネや省エネリフォーム促進
- 米軍機低空飛行訓練中止



希望がもてる政治へ
安達さんとともに頑張ります

大平よしのぶ
前衆議院議員

むこせ慎一
党西部地区委員長



益田民報 2023年号外 安達みつ子の政策と人柄を紹介します。
連絡先 益田市高津6丁目12-1 電話・FAX(0856)22-2357

大軍拡ストップ
平和でも、暮らしても、希望がもてる政治へ
いつしよに変えましょう



安達みつ子

日本共産党 益田市議会議員



困りごと、何でもご相談ください。党西部地区委員会の
ライン(左)、ツイッター(右)のメッセージでもお寄せくだ
さい。一緒に解決の糸口をさがしましょう。



市民を苦しめる政治は許しません 身近な相談相手として引き続き頑張ります

子どもの医療費中学卒業まで無料を求める

(入院2000円/月、通院1000円/月の自己負担あり)

2011年に政策として掲げ、議会で度々実現を求めてきました。2021年7月から、中学校卒業まで補助が拡充されました。

介護保険料の減免制度の改善

コロナの影響で収入が前年より3割以上減少が見込まれる場合、国保税、後期高齢者医療、介護保険料で2020年2月分～2021年3月分の保険料が減免されます。しかし益田市では介護保険だけ「申請した月から」が対象で、2月までさかのぼって減免できないとの相談がありました。

2月までさかのぼって減免できるよう求め、決定されました。

上水道料金の基本料金免除

2022年10月の全員協議会で、上水道料金の基本料金の免除が決定されました。安達みつ子は、2022年9月議会で水道料金の免除を求めています。

加齢性難聴者の「補聴器購入費」助成の創設

2019年12月議会に、年金者組合石西支部から「加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書」を国に送るよう求める請願が提出されました。安達みつ子は採択を求めましたが「難聴で認知症が悪化するというデータが、国内で確認されたものがない」「市への財政負担を生じ対応は難しい」などの理由で請願は不採択に。

安達みつ子は2021年6月と9月議会の一般質問で補助制度創設を求めました。9月議会で市長が「制度創設に向け準備している」と答弁し、2022年度予算に計上されました。

年金のこと 商売のこと 子育てのこと

どんな相談も解決へ頑張ります

- 新型コロナ感染の影響で休業など支援制度に必要な書類集めや電子申請の方法などをお手伝いしました。
- 就学援助金のうち、「入学準備金」が6月に支給されていきました。入学前の支給を求め、3月支給になりました。
- 年金の相談。さかのぼって年金がもらえることに。
- 税金の納税緩和制度の周知を求め、パンフレットが作成されることになりました。

コロナ対策緊急要望を2020年4月、2022年1月におこないました。事業者への支援、自宅療養者への対応などを求めました。(写真は2020年。右端が安達みつ子)



困りごと、何でもご相談ください。
一緒に解決の糸口をさがしましょう。

日本共産党 安達みつ子

略歴：1965年益田市生まれ。益田商業高校（現・明誠高校）卒業後、家業の「肉のたむら」を手伝う。1996年から益田民主商工会、事務局として勤務。2007年から益田市議会議員、現在4期目。寄せられる切実な願いを実現するため、日々奮闘中。駅前町在住。家族は夫・1男1女。

